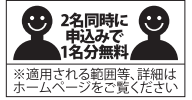




本当に“進歩性”という言葉の意味を理解できていますか？
本セミナーでは、特許実務における(法律用語としての)“進歩性”の本当の意味を教えます

進歩性の意味、 本当に理解できていますか？

特許に関して“なんとなく知っている”で済ませていませんか？
知ってるつむりの特許シリーズ (2)



日時	2019年3月26日(火) 13:00~16:30	会場	東京・品川区大井町 きゅりあん 4F 研修室
受講料	43,200円 ⇒S&T会員 41,040円 ※S&T会員(郵送DM案内あるいはE-mail案内を希望される方)は価格が5%OFFになります。 (定価:本体40,000円+税3,200円 会員:本体38,000円+税3,040円)		資料付

講師	栄和物産(株) 外部営業員 鷲尾 裕之 氏
紹介	1988年、日本大学生産工学部工業化学科卒業後にリケンテクノス(株)入社。同社にて、材料開発6年、分析研究5年手がけた後、知的財産部に15年間在籍。知的財産部では特許戦略を担当し、特許出願約300件、中間処理約200件を経験。同社在職中の2009年、日本大学法学部法律学科卒業。2015年にリケンテクノス(株)を退職。2018年11月より現職。長年の知的財産経験を活かしてセミナー講師としても活動中。豊富な特許実務経験を持ち、研究実務にも精通している講師として登壇したセミナーは好評を博している。

趣旨 「進歩性」ってご存知ですか？ 技術者・研究者の皆さんは、「もちろん。この発明が世の中の技術よりどんなに進歩しているかですよ」とお答えになると思います。しかし、この答えは×なのです。これが、“法律用語”の落とし穴です。
特許要件である“進歩性”は、“法律用語”です。私たちが普段使っている言葉とは意味がまったく異なります。ですから、日々の技術者・研究者とベテラン知財部員(特許庁の審査官、審判官の立場で“読む技術”を持っている)が特許に関する会話をすると、(技術者・研究者の方は気が付いていないのかもしれませんが)話がずれ違ってしまいます。
本講座では「知ってるつむりシリーズ」第2弾として、“進歩性”の本当の意味と特許庁の審査官、審判官の立場から特許を読む・考える技術を伝授します。

プログラム	<p>1. 進歩性とは？ ~技術の進歩ではない！~</p> <p>1.1 技術者が知るべき進歩性判断の実情</p> <p>1.2 従来からの特許庁の運用</p> <p>1.3 そして、司法判断</p> <p>1.4 審査基準への反映</p> <p>1.5 条文</p> <p>1.6 条文の趣旨</p> <p>1.7 “進歩性”という“法律用語”の由来</p> <p>1.8 新規性ととの違いとは？</p> <p>2. 進歩性判断の実務</p> <p>2.1 審査官の実務の実情</p> <p>2.2 “当て嵌め”とは？</p> <p>3. 特許審査基準</p> <p>3.1 進歩性判断の基本的な考え方</p> <p>3.2 当業者とは</p> <p>3.3 技術水準とは</p> <p>3.4 具体的には</p> <p>3.5 “論理づけ”の例(←ここが山場です。実例を交えて説明します。)</p> <p>3.6 選択発明の取り扱いについて</p> <p>3.7 数値限定発明の取り扱い</p> <p>3.8 いわゆる設計事項って何？</p> <p>3.9 単なる寄せ集めって何？</p> <p>3.10 動機づけって何？</p> <p>3.11 今って、進歩性のハードルは高いのか低いのか？</p> <p>3.12 みなさんは、どうすればよいのか？</p>
	☐ 質疑応答 ☐

■2名同時申込みで1名分無料■
(1名あたり定価半額の21,600円)

※2名様ともS&T会員登録をしていただいた場合に限りです。 ※他の割引は併用できません。
※同一法人内(グループ会社でも可)による2名同時申込みのみ適用いたします。
※3名様以上のお申込みの場合、左記1名あたりの金額で受講できます。
※受講券、請求書は、代表者にご郵送いたします。
※請求書および領収書は1名様ごとに発行可能です。(通信欄に「請求書1名ごと発行」と記入ください。)

※講師、プログラムの内容が変更になる場合もございます。最新の情報はHPにてご確認ください。※申込用紙が複数枚必要な場合等は、本用紙をコピーしてお使いください。

セミナー申込用紙		B190326 (進歩性)	P
会社名 団体名			※太枠の中をご記入下さい。 ※☐にチェックをご記入ください。 ※E-mailアドレスまたはFAX番号を必ずご記入下さい。
部署			
役職		〒	今後のご案内 <input type="checkbox"/> E-mail希望・登録済み) S&T会員価格を <input type="checkbox"/> 郵送希望・登録済み) 適用いたします。 <input type="checkbox"/> 希望しない) (E-mailアドレス必須)
ふりがな		住所	
氏名			
TEL		FAX	お支払方法 <input type="checkbox"/> 銀行振込 (振込予定日 月 日) <input type="checkbox"/> 当日現金払い
E-mail	※申込みに関する連絡に使用するため、可能な限りご記入ください。		通信欄
●受講料について 「2名同時申込みで1名分無料」については上記の注意事項をお読みください。 ●お申込みについて 申込用紙に必要事項をご記入のうえ、FAXでお申込みください。 また、当社ホームページからでもお申込みいただけます。 お申込みを確認次第、請求書・受講券・会場案内図をお送りします。 ●お支払いについて 受講料は、銀行振込(原則として開催日まで)、もしくは当日現金にてお支払いください。 銀行振込の場合、原則として領収書の発行はいたしません。 振込手数料はお客様が負担ください。		●個人情報の取り扱いについて ご記入いただいた個人情報は、事務連絡・発送の他、情報案内等に使用いたします。 詳しくはホームページをご覧ください。 ●キャンセル規定 開催日から逆算(営業日・土日・祝祭日等を除く)いたしまして、 ・開催7日前以前のキャンセル: キャンセル料はいただきません。 ・開催3~6日前でのキャンセル: 受講料の70% ・開催当日~2日前でのキャンセル・欠席: 受講料の100% ※ご注意※ 参加者が最少催行人数に達しない場合など、事情により中止になる場合がございます。	

S&T サイエンス & テクノロジー
 研究・技術・事業開発のためのセミナー/書籍
 サイエンス&テクノロジー株式会社
 TEL 03-5733-4188 FAX 03-5733-4187
 〒105-0013
 東京都港区浜松町1-2-12 浜松町F-1ビル7F
<http://www.science-t.com>